

## 目標達成計画

作成日: 平成 23年 6月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	平成22年6月よりユニット増設を行い各ユニットごとに理念を作るべきなのか？という問題があったが、今回の外部評価にてその疑問が解消されたため、ユニットごとの理念の構築が必要である	ユニットごとに入居者の方のADL、認知レベルに違いがあり、スタッフの思いにも違いがある為、Aユニットの基本理念を踏まえてBユニット独自の理念をBユニットスタッフにて構築しケアを提供する	定例のスタッフ会議の議題に「Bユニット独自の理念の構築」をあげ時間をかけつつBユニット独自の理念を作りケアを提供していく	12ヶ月
2	10	毎年敬老会の開催時に家族会を企画しているが、去年は家族の参加数が極わずかであったため去年は家族会を実施出来なかった。	多くの家族が集まり意見を聞く機会があまりないためホームとしては家族会を大切に考えているため、より早い段階から声かけを実施し少しでも参加数が増えるよう心がける	1ヶ月前には案内状を送付し参加を促す 各家族が来客の際には声かけを行い参加を促す	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。